

令和4年度 第1回 介護医療連携推進会議 議事録
 (定期巡回随時対応型訪問介護看護事業)

● 事業所情報

法人名	社会福祉法人 洛西福祉会
事業所	ホームケア24くっかけ七彩の家 (定期巡回随時対応型訪問介護看護)

● 開催日時・場所

日時	令和4年8月19日 (金)
場所	コロナウイルス感染症拡大防止の為、書面開催とする。

● 会議委員 (順不同・敬称略)

NO	氏名	所属 (役職)	
1	酒井 雅弘	利用者ご家族	—
2	浅田 泰子	地域住民の代表者	桂坂民生児童委員協議会 副会長
3	堤 風馬	地域の医療関係者	連携先訪問看護事業所 ぐりっど 洛西訪問看護ステーション管理者
4	小泉こずえ	地域の医療関係者	京都市西京在宅医療・介護連携支援 センター (一般社団法人西京医師 会) コーディネーター
5	浦川 良太郎	知見を有する者	社会福祉法人京都福祉サービス協 会 サービスセンター桂坂管理者
6	山口 貴也	地域包括支援センター	京都市沓掛地域包括支援センター
事務局	栗津 勇一	併設施設 施設長	地域密着型介護老人福祉施設くっ かけ七彩の家 施設長
事務局	平田 昌瑛	当該事業所 管理者	ホームケア24くっかけ七彩の家 管理者

● 議事

NO	議事内容
1	事業所の状況、利用者の状況、サービス提供の状況について
2	サービスへの要望、助言
3	地域より
4	その他

● 議事内容

議事 1	事業所の状況、利用者の状況、サービス提供の状況について																					
	<p>【利用件数】 定期巡回</p> <table border="1" data-bbox="391 336 1129 683"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>新規</th> <th>終了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4.2</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>R4.3</td> <td>11</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>R4.4</td> <td>10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>R4.5</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>R4.6</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R4.7</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事故・苦情件数と内容】 事故 2 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ポータブルトイレへ移乗介助を行う際に、手すりに利用者の左腕をぶつけてしまった。本人に謝罪を行うとともに、痛み外傷の確認を行う。左腕に皮膚めくれが見られた為、連携先の訪問看護ステーションへ連絡を行い、説明実施及び対応依頼。 ポータブルトイレ介助時に、利用者に立位をとってもらいズボンを履いてもらう介助をしようとした際に、利用者がバランスを崩される。本人に謝罪を行うとともに、痛み外傷の確認を行う。痛み外傷見られなかった。関係機関へ連絡を行い、様子観察を依頼する。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都市西京区、右京区にてサービス提供を行っている。 定期巡回サービスの普及、周知活動の成果もあり地域のケアマネジャーからご理解を頂けるようになってきている。 新型コロナウイルスの予防対策として「併設事業所との動線分離」「サービス提供時のマスク、ゴーグルの着用徹底」「出勤時の検温による体調確認」等の対策を行っている。 8月に入り、職員及び職員家族がコロナ陽性となることがあり、当該職員を休ませることや抗原検査キットを使用しての検査を実施する等の対応にて感染拡大防止に努める。ご利用者の新型コロナウイルスの陽性者なし。 	年月	新規	終了	R4.2	6	2	R4.3	11	4	R4.4	10	9	R4.5	7	7	R4.6	5	5	R4.7	8	7
年月	新規	終了																				
R4.2	6	2																				
R4.3	11	4																				
R4.4	10	9																				
R4.5	7	7																				
R4.6	5	5																				
R4.7	8	7																				
議事 2	サービスへの要望、助言																					
堤委員 より	<p>特にありません。しっかりと連携して下さっています。</p> <p>いつもスムーズな連携をありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。</p>																					
浦川委員 より	<p>感染対策を取りながらのサービス提供で大変な所もあるかと思いますが、同じ地域、お互いに頑張っていきましょう。</p>																					
山口委員 より	<p>新型コロナウイルス第 7 波で全国のサービス事業所が大変な運営を続けております。対策を徹底しても発生している現状です。感染症対策を継続し事業継続をお願いします。</p>																					

小泉委員 より	病院の連携室などから、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業について知りたいとの声が聞かれています。今後、何らかの取組の際にご協力をお願いすることがあるかもしれません。その時は、よろしく願いいたします。
議事 3	地域より
堤委員 より	困難事例での対応やケアマネジャーのサービス理解不足もあり、ご苦勞されていると思います。サービス周知活動を今後も続けていくべきと考えます。
浦川委員 より	急激なコロナウイルスの感染拡大により、色々とストップしており、それでも広がっている中で、どこの事業所も非常に厳しい体制となっています。
山口委員 より	洛西地域が事業所連絡会の自主運営ができておらず、今年度より自主運営を開始となりました。当該事業所職員については、運営委員に就任されご活躍ありがとうございます。西京区は高齢化率 35.7%と京都市でトップとなりました。団塊の世代が後期高齢者になれる時期とも重なっており、又少し前まで定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所が無く空白地だった洛西において、貴事業所のご活躍が今後益々重要となってくると思います。よろしく願い致します。
浅田委員 より	現在、民生では桂坂にお住まいで今年米寿をお迎えの方へお祝い事業の準備をしており、該当の方へ事前訪問をしています。桂坂小学校の児童の皆さんにメッセージを書いてもらい西総合支援学校の生徒さんには記念品の作成などご協力いただいています。コロナ禍での活動には制限がありますが、高齢者と地域とがうまく関わっていければと思っています。
議事 4	その他
	次回会議予定：令和5年2月17日（金）14:00～